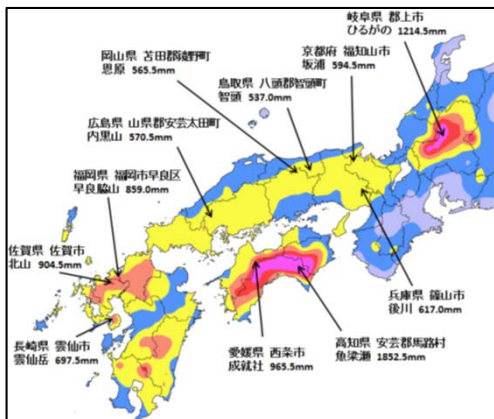


平成30年7月豪雨

◆ 前線や台風第7号の影響により、日本付近に暖かく非常に湿った空気が供給され続け、**西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨**となりました。

◆発生概要

- 7月5日から本州付近に停滞する梅雨前線の活動が活発になり、九州から東北にかけて、広い範囲で断続的に非常に激しい雨が降り、各地で記録的な豪雨となりました。
- 6日の夕方から8日にかけて、11府県（福岡県、佐賀県、長崎県、広島県、岡山県、鳥取県、兵庫県、京都府、岐阜県、高知県、愛媛県）で大雨特別警報が発表されました。
- この降雨により、48時間降雨量は123箇所、72時間降雨量は119箇所を観測史上1位を記録しました。
※全国の気象観測所は1,300箇所



期間降水量分布(6月28日～7月8日)



高梁川水系高梁川(H30.7.8撮影)
岡山県倉敷市真備町 (※中国地方整備局HPより)

◆一般被害 (H30.8.2 時点) ※内閣府ホームページより「平成30年7月豪雨による被害状況等について」から抜粋

- 死者 220名(広島県108名、岡山県61名、愛媛県26名他)
- 行方不明者 9名(広島県6名、岡山県3名)
- 家屋全壊 5,074棟(岡山県3,983棟、広島県634棟、愛媛県317棟他)
- 家屋半壊 4,589棟(広島県1,770棟、愛媛県1,159棟、岡山県1,022棟他)
- 他、浸水被害多数

北陸地方整備局の支援状況

◆ 応急対策(緊急排水)、被災状況調査(砂防・道路)等のため**TEC-FORCEをのべ554人・日派遣しました。**



岡山県倉敷市真備町 緊急排水



広島県広島市 被災状況調査(砂防)



広島県呉市 被災状況調査(道路)



岡山県倉敷市真備町 緊急排水



広島県熊野町 高度技術指導(砂防)



広島県坂町 被災状況調査(道路)